

認定特定非営利活動法人

# 希望の会

Certified non-profit organization KIBOUNOKAI



轟 浩美 (Hiromi Todoroki)

# 団体概要

**対象疾患：** 胃がん（スキルス胃がん等の難治性、AYA世代の患者家族会員多数）

**活動目的：**

- ・ 治療に苦慮する患者、家族の**選択の根拠となる情報発信**
- ・ 日本胃癌学会、国立がん研究センター等と協働しての**がん啓発**
- ・ 患者、家族、遺族の**環境改善のための要望・提言**

**主な活動：**

発信

- ・ **患者向け胃癌治療ガイドライン作成**委員（18年ぶりに実現）
- ・ **相談対応**（随時）
- ・ 胃がんに関する**冊子**（日本胃癌学会協力）の郵送
- ・ おしゃべり絵本会・手作り会としての会員の**交流会**

がん啓発

- ・ 全国を対象としたセミナー（**全国キャラバン**・オンライン開催）
- ・ 日本胃癌学会他、医療者と共に**動画作成、配信**（YouTube）
- ・ AYAがん啓発週間AYAwEEK実行委員としての**AYAがん啓発**
- ・ がんネットワーク東京発起人として**一般へのがん啓発**への取り組み

要望・提言

- ・ 厚労省での**協議会、検討会委員**としての協議  
(がん対策推進協議会・国民向けACP普及啓発検討会)
- ・ 全国がん患者団体連合会加盟団体（理事）として**政策提言活動**
- ・ 日本臨床研究グループ（JCOG）胃癌グループ**構成員**として**参画**

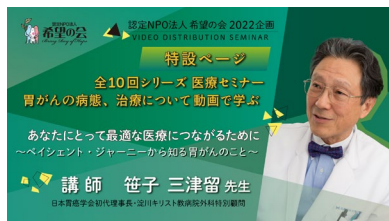
# 助成金を活用して

## 活動目的：

- ・胃がん領域で**患者参画ができる人員を増やす患者教育**
- ・情報発信資材の作成を難病の方の**就労機会として委託**

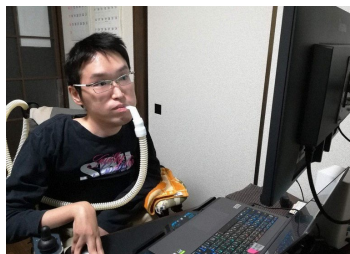
## 活動計画：

- ・2022年度 全10回のオンラインセミナー配信開始
- ・配信した全10回の動画をもとに**冊子作成⇒より多くの人へこの動画収録、編集を難病支援団体が担当**
- ・この動画作成、冊子をパイロットケースとして、次年度日本胃癌学会と共に、患者教育プログラム作成を検討  
**患者市民参画推進**



## 活動により 得られる成果：

- ・患者参画ができる人員を増やす **患者市民参画推進**  
**ヘルスリテラシーの向上**
- ・医療者と協働することでの双方向の理解 **納得ができる選択**
- ・病を持つ人の就労支援 **病を持つ人の環境改善**



可動域 指先5cmで  
編集作業をする様子